

4 令和4年度事業計画

(1) 中央図書館

① 図書利用推進事業

事業名	事業内容
「狭山市子ども読書活動推進計画」の推進・次期計画の策定	関係課等との連携のもと、事業の推進と進行管理を図る。また、第3次子ども読書活動推進計画（令和5年から令和9年度）を策定する。
おはなし会の充実とボランティアとの連携	①ちびちびぞうクラブ：年20回（4月～3月）、対象3歳くらいまでの子どもと保護者、毎月第1・3木曜日 10:30～10:45 ②ちびぞうプラス：年6回（偶数月第2土曜日、4月と10月は別日。4/23, 10/29）、14:30～14:50、対象3歳くらいから小学校低学年くらいの子どもの保護者 ※参加者（親子）に図書館に親しみ、絵本を楽しんでもらうことを目的に、図書館職員による読み聞かせ等を行う。 ③おはなし会を行っているボランティア団体等と連携を図り、おはなし会事業を計画的に行う。
保健センター育児支援事業との連携	年2回（全6回中2回を中央図書館、4回を狭山台図書館が担当する） 保健センターが実施する「ぱくぱくベビー」のなかで、赤ちゃんの時期から絵本に親しむとともに、図書館を活用してもらうことを目的に、絵本の選び方、絵本の紹介、図書館利用の案内等を行う。
絵本展示コーナー（児童フロア）	年12回（4月～3月） 月別にテーマを設け、特設コーナーに絵本の展示を行う。
おすすめ本の展示（児童フロア）	随時 こどもの読書週間のテーマ本、児童向け広報紙「よむぞうタイムズ」に掲載した「おすすめ本」、夏休みの課題図書等の展示を行う。
ヤングアダルト展示コーナー（よむレンジャーコーナー）	年10回（4月～3月） 月別にテーマを設けて「おすすめ本」を展示する。7・8月、12・1月は、広報紙「よむレンジャー」で紹介した本の展示を行う。
子ども読書の日関連事業	4月23日（土）～5月15日（日） 「子ども読書の日」からはじまる「こどもの読書週間」4/23～5/12にあわせ本の展示や展示本のホームページ掲載を行う。 再掲 4月23日（土） ちびぞうプラスの1回としておはなし会を実施
読書週間関連事業	読書週間にあわせて展示を行う 再掲 10月29日（土） ちびぞうプラスの1回としておはなし会を実施。
でかぞうクラブ	7月27日（水）小学校高学年を対象に、ブックトークによって多彩な本を紹介する事業を実施する。（夏休み）

事業名	事業内容
入曽地域交流センターとの共催事業	7月28日(木) 小学校1～3年生と保護者を対象に、ブックトークによって親子に家庭読書の大切さと夏休みの課題対策のヒントになるような事業を実施する。(夏休み)
講座などの実施	<p>①子どもの読書活動推進に関わる一般市民に向けた事業として、図書館職員による「読み聞かせ講座」を実施する。内容は、読み聞かせ活動を行っている方及びこれから行いたいと考えている方を対象に行ない、ボランティアの裾野を広げるとともに、質の向上を図る。</p> <p>②9月7日(水)、9月14日(水) 認知症についての講座</p> <p>③10月23日(日)講演会「生まれ育った土地と小説について」の対談</p> <p>④1月28日(土)狭山市地域文庫連絡会等と連携して、子どもの文化や読書に関する講演会を実施する。</p>
館内装飾 (児童フロア)	<p>随時</p> <p>図書館を親しみやすい場にするため、ボランティアと連携し、季節にあった装飾を児童フロアにて行う。</p>
資料展示	<p>①毎月テーマを決め、これに関連した蔵書の特集本コーナーに展示する。</p> <p>②毎週新たに購入した図書を新着本コーナーに配置する。</p> <p>③狭山市にちなんだ作家等の資料展示を行ない、所蔵資料の紹介と利用の促進等を図る。</p>
一般向け広報紙の発行	<p>年1回発行</p> <p>一般成人を対象として、図書館の事業案内や新着図書の紹介等を行う広報紙を発行する。</p>
市民文芸「さやま」の発行	<p>年1回発行</p> <p>市民から随筆、詩、俳句、短歌等を募集し、文芸誌を発行する。</p>
ボランティアの支援	<p>通年</p> <p>ボランティア団体が行なうおはなし会、児童室壁面装飾等の活動を支援する。現在2団体、2個人が活動している。</p>
子ども映画会	<p>年11回5月～3月：対象 幼児・児童 毎月第3土曜日</p> <p>幼児・児童向け16ミリフィルムによる映画を上映する。(16ミリ友の会と共催)</p>
市民文化祭	<p>11月</p> <p>狭山市民文化祭の1会場として、図書館で行っている事業や協力団体の活動を広く市民にPRするとともに、市民相互の交流を目的として行う。</p>
ちびぞうプラスクリスマス会	<p>12月10日(土)</p> <p>子どもと本を結ぶ良い機会であるクリスマスに、狭山市地域文庫連絡会等の協力を得て、ちびぞうプラスの1回としておはなし会を実施。</p>
図書のリサイクル	<p>年1回</p> <p>除籍本、雑誌等を市民等に無償頒布する。</p>

事業名	事業内容
利用マナーの啓発	本の部分切り取り、落書き、水濡れ等の問題状況が発生していることから、利用マナーについて啓発を行う。
図書館見学の受入	授業の一環として行われる図書館見学の受入れ、図書館の利用案内、図書の貸出、おはなし会等を行う。
図書館館内案内DVDの貸出	図書館見学ができない学校に対し、希望に応じて館内案内DVDの貸出を行う。
学校図書館との連携協力及び学校関係、社会教育関係機関や団体から依頼を受けての出前事業等の実施	①子どもの読書活動推進に関する連携協力事業として、学校図書館関係者等に向け、図書館資料に関する相談、読み聞かせや図書の管理に関するアドバイス、「調べ学習」支援、読み聞かせやブックトーク等を行う。 ②学校関係・社会教育関係機関や子どもの読書活動推進に関わる自主的学習グループの学習に対して、図書館の施設・資料（情報）・人材等の協力を行う。
学校への団体貸出（授業支援）	授業のテーマに合わせて資料を選定し、学年単位で団体貸出を行う。
児童・生徒向け広報紙の発行 小学生向け 「よむぞうタイムズ」 中学・高校生向け 「よむレンジャー」	年2回（7月・12月に発行） 小・中学校の長期休業前に、小学校低学年、中学年、高学年及び中学・高校生を対象として、それぞれに推奨本の紹介等をする広報紙を発行し、市立小・中学校に通う全児童・生徒に配布する。 中央担当分：低学年、高学年、中学・高校生
「家庭読書の日」及び「子どものときに読みたい本100冊（さやまの100冊）」のPR	広報紙等で周知を図るとともにさやまの100冊を集めたコーナーの常設を継続する。
図書館ホームページでの資料の紹介	随時 図書館ホームページで、毎月の特集本、児童書のおすすめ本、時事に沿ったテーマの本やインターネット情報の紹介などを行う。
新型コロナウイルス感染症対策	状況や必要に応じて、①お楽しみパック、②学童保育室へ要望に沿って司書が選定して資料貸出などを行う。

②レファレンスサービス（資料相談業務）事業

事業名	事業内容
情報データベースの提供	新聞記事や法律の情報データベースを提供する。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更、中止または延期する場合があります。